

学校教育におけるICTの活用をinteractive & adaptiveの 両側面から考察する

- * ICTとは…パソコン、タブレット、デジタル教科書、学習用ソフトウェア等
- * ICTのメリットvs.デメリット
- * ☆双方向型コミュニケーション・ツール (Interactive) : (zoom、ロイロノート等)

人が相互にコミュニケーションを図る

- ◇ 学年一斉zoom授業 (案) →教員不足問題への可能性
- ◇ 市内教員一斉シンポジウム (案)
- ◆ 対面でのコミュニケーション減少!?
- ◆ 生徒の能動的な授業参加↘? 集中度合いの有無を確認↘?

- * ☆個別最適化ツール (adaptive) : (atama+、キュビナ等) AI (人工知能) を

活用した個別に最適化された学習プランをツールが提案

- ◇ 学びを多側面から考察… (学びの四面体モデル)
 - ✓ 学ぶべき内容の性質 (nature of content) →カリキュラム、教材etc
 - ✓ 学びの基準 (criterial task) →課題設定、難易度etc
 - ✓ 教え方&学び方 (activity of teaching and learning) →レクチャー、問題解決方法etc
 - ✓ 学習者の性質 (characteristics of the learner) →個性、現在の知識&スキル、動機付けetc

- * Interactiveラーニング & Adaptiveラーニングは、アクティブラーニングを保証できるのか